

八碁連だよ

令和6年5月号

第391号



広園寺（山田町）

発行日 令和6年5月1日(水)
発行所 八王子囲碁連盟
住 所 八王子市長房町 506-13
電 話 042-667-1500
発行者 澤田 信夫
編集者 荒畑 昭一



<https://hachigoren.com>

八王子囲碁連盟

検索

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

巻頭言

感づるままに



浅川囲碁同好会 望月成一

私ごと

今年1月1日高尾山の或る料亭で息子、孫、私達夫婦を含め12人で米寿の祝いを行う。

楽しい思い出の1日となる。

当日夕方4時40分能登半島大地震が発生。多くの人が犠牲となる、自然災害の恐ろしさを知る。翌日2日夕方4時15分羽田空港C滑走路で日本航空ジャンボ機が小型機と激突炎上、乗務員・乗客全員379人が脱出・助かる。その間わずか18分の奇跡的瞬間だった。

熊崎正一氏とは

他県から八王子に転入し碁楽連（現・八碁連）の初代会長に就いた人です。彼は岐阜県中津川市で家具商を営み、町会議員の経験もありました。

素晴らしい指導力で会員をリードしたそうです。逸話に国会議員の大臣を或ることで激しく抗議したことを先輩達から聞く。闘志あふれる会長でした。

「八碁連だより」は彼からはじまり今も続いている。

会員からワンマン会長と知られていました。

発足当時の大会会場は上野町にあった市民会館でした。

エレベーター、エスカレーターもない 3 階建で用具の搬入・搬出は全て手作業で、重く辛かったことが思い出に残る。会館は平成 23 年 3 月末で廃館となる。そして東浅川保健福祉センターに移る。大変便利となる。

AI について一言

AI は今や医療技術・宇宙科学開発等の向上・発展に眼をみはるものがある。私達に親しまれている将棋・囲碁まで普及している。今がまだまだその過渡期であるならば想像もつかない未来が待っていると思う。

偉大な科学技術の進歩発展はその考え方一つでその使い方一つでその功罪はあまりにも大きく危惧される。世界が一日も早く安心して暮せる文化芸術を楽しめる平和社会を築きたいものだ。

理事会議事録（抄）



令和 5 年度 第 12 回理事会議事録

日時：令和 6 年 3 月 23 日（土曜日）9 時 00 分～12 時 00 分

場所：大横保健福祉センター 第 1 会議室（1 階）

出席者：池田、澤田（議事録作成）、木村、端山、荒畑、金本

新理事（小西、浅川、棚原）

会長報告

- ・ 3 月 1 日 令和 6 年度生きいき大会後援名義使用承認（八王子市学園都市文化課）

- ・3月10日 令和6年度八碁連定例総会（大横保健福祉センター）
- ・3月22日 日本棋院支部懇談会及び普及活動賞授賞式（日本棋院市ヶ谷本院）
- ・3月23日 八碁連名簿（令和6年4月1日現在）の作成依頼（地区同好会長、研修部、初心者教室宛）
- ・3月23日 八碁連だより巻頭言執筆依頼（前期・後期、地区同好会長、研修部宛）
- ・6月理事会は6月22日（土）午前、大横保健福祉センター第1会議室予約済み。

各理事報告

- ・5月号八碁連だよりの予定記事は、巻頭言、12回理事会議事録、6年度事業計画、浅川大会の報告、元八大会のお知らせ、日本棋院八碁連支部報告、投稿等を掲載予定している。
- ・5年度の囲碁大会の記録は別途整理している。
- ・4月13日に東浅川保健福祉センターの囲碁用具や書類の保管場所を新理事に引き継ぐ。
- ・市民文化祭囲碁大会の参加費は、コロナ禍の影響も減少し弁当配布も含め検討すべきではないか。
定例総会で意見も出たように研修部の指導者への謝礼も検討すべきではないか。

議案討議事項

- 1 令和6年度総会後の課題
研修部、初心者教室と本部と協議しながら在り方、指導者への謝礼の取り扱いなど整理する方向で令和6年度の理事で対応。
- 2 八碁連ホームページの運営
別添契約書で4月1日に契約予定。1ヵ月7千円（税込）で1年間契約。
掲載内容はPDFでその都度委託業者へメールで連絡。
委託業者への連絡は副会長が担当する。
- 3 八王子市こども囲碁大会（6月30日）の準備
4月中に実施要領の作成、募集チラシを作成し、5月には配布、八王子市及び教育委員会の後援名義使用申請等行う
- 4 その他
各理事とも新理事との引継ぎを実施。

次回理事会は4月27日（土）9:00～
場所 大横福祉センター第1会議室

★令和6年度八基連事業計画

4 第11回八王子市子ども囲碁大会（後援：日本棋院、八王子市、八王子市教育委員会）

開催日	主催	会場
令和6年6月30日 (日)	八王子囲碁連盟	東浅川保健福祉センター

注) 参加資格者は八王子市内に在住、在学する小・中学生

5 第8回級位認定囲碁大会(八基連共催、後援:日本棋院)

開催日	参加者	主催	会場
令和6年9月15(日)	級位者	日本棋院八王子囲碁連盟支部	東浅川保健福祉センター

6 第2回ペア碁囲碁大会(八基連共催)

開催日	主催	会場
中止	日本棋院八王子囲碁連支部	東浅川保健福祉センター

7 会長会 令和6年12月21日(土) 大横保健福祉センター

8 研修部

(1) 例会は、4月から原則として毎月第2、3、4土曜日午後1時～4時30分
に実施する。

(2) 囲碁大会 前期：令和6年9月予定 後期：令和7年2月予定

(3) 納会 前期：令和6年9月予定 後期：令和7年2月予定

会場は共に東浅川保健福祉センター

9 第6回多摩地区28市町対抗囲碁団体戦

開催日	主催	会場
令和6年8月24日 (土)	多摩地区市町対抗囲碁団体戦実行委員会	府中市市民会館

10 第74回八王子市民文化祭囲碁大会（八碁連主管、後援：日本棋院）

開 催 日	主 催	会 場
令和6年11月3日(日) 文化の日	八王子市民文化祭実行委員会外 協賛：八王子文化連盟	東浅川保健福祉センター

注) 参加資格者は八王子市在住者、市内に在勤する者、市内に在学する者。

11 第34回八碁連囲碁大会（後援 日本棋院、八王子市）

開 催 日	参加者	主 催	会 場
令和6年10月6日 (日)	三段以上	八王子囲碁連 盟	東浅川保健福祉センター
令和6年10月20日 (日)	二段以下		

12 第2回八碁連同好会対抗団体囲碁大会

開 催 日	主 催	会 場
令和7年度実施予定	八王子囲碁連 盟	東浅川保健福祉センター

※隔年実施のため。

13 第30回八碁連タイトル囲碁大会（後援 日本棋院、八王子市）

開 催 日	参加者	主 催	会 場
令和7年2月2日 (日)	注	八王子囲碁連 盟	東浅川保健福祉センター

タイトルは、八王子名人、八王子王座及び八王子天狗とする。

注1) 参加有資格者は、地区囲碁同好会の令和6年度前期と後期のタイトル獲得した者とする。

(地区囲碁同好会のタイトル戦については次の項参照)

2) タイトル獲得者が参加できない場合、あらかじめ届けのあった準優勝者等の参加を認める。

14 地区囲碁同好会におけるタイトル大会

前期(4月～8月)と後期(9月～12月)に分けて、各地区の名人、王座及び天狗のタイトル戦を実施し、夫々のタイトル者を決定する。前期は9月15

日までに、後期は1月12日までに、タイトル獲得者及び準優勝者を八碁連担当理事に報告する。

15 第4回八碁連女性囲碁大会（後援 日本棋院、八王子市）

開催日	主催	会場
当面休止	八王子囲碁連盟	東浅川保健福祉センター

注）参加資格者は八王子市及び近隣市町村の在住者、市内に勤務、在学する者。

お知らせ

★第32回活きいき大会のご案内

【恩方大会】再連絡事項（5月5日開催）

市民センター駐車スペースがやや不足を予想・参加者は、事前に相乗りや公共交通機関のご利用の検討を頂き、“当日の混乱を最小限に抑えられるようご協力下さい”との要望が恩方同好会から届いています。各位のご協力をお願い致します。

【元八王子大会】 マスク着用推奨

- ◆開催日：令和6年6月9日（日）
- ◆受付：午前9時10分～、9時30分開始予定
- ◆会場：元八王子市民センター tel 651-3960
- ◆参加費：会員1,000円、非会員1,200円（弁当付き）
- ◆申込先：各囲碁同好会長→元八王子囲碁同好会長 森田 隆士
メール t_morita@msi.biglobe.ne.jp
- ◆申込期限：令和6年5月26日（日） 欠席等の変更は事前にご連絡ください。

★第32回活きいき大会の結果

【浅川大会】の結果 令和6年4月7日（日）

会場 横山南市民センター

参加者数（同好会別内訳）



開会式前全景

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	長房	南大沢	一般	計
19	15	5	8	4	5	0	6	5	0	67

Aクラス（5段～7段）（人員22名）

優勝：浅川／相澤 秀一 七段

準優勝：中野／井上 栄次郎 七段 3位：中野／宮崎 洋 五段

Bクラス（初段～ 4段A）（人員28名）

優勝：石川／小高 茂夫 四段→四段A

準優勝：南大沢／堀 哲夫 初段 3位：南大沢／浮邊 廣行 四段A

Cクラス（1級～6級）（人員17名）

優勝：長房／中村 順亮（としあき） 3級→2級

準優勝：長房／清水 純一 1級 3位：南大沢／山本 建樹 2級

★研修部例会（6月）

6月：6月8日（土）、6月15（土）6月22日（土）

投稿

市川陽翔君が昨年12月・日本棋院「院生」試験に合格

日本棋院 普及指導員 倉内 満

2023年11月3日に行われた第73回市民文化祭
囲碁大会のSクラスで優勝した市川陽翔八段が、昨年12
月、日本棋院「院生」試験に見事合格しました。

彼は中学1年生までは台湾の学校に通い、2023年4
月に川口中学校の2年生に転校してきました。彼と初めて
対局したのは2022年の8月でした。川口囲碁同好会

会長の高取民治氏より囲碁センターを紹介されたと訪ねて来ました。

九子で対局して3級に認定しました。約半年後の3月に再び来て、4月から川
口中学校に転校しますので囲碁センターの子供教室に入会して囲碁を学びたい



市民文化祭での市川君

と。

当初は私に五子で三段と認定しました。驚くのは上達のスピードです、4月には四段、5月には五段、六月には六段、七月には七段、八月には八段を認定するに至りました。

2023年6月に行われた第31回大和田活きいき囲碁大会で五段で優勝し、八基連初見栄でした。

八王子市在住の甲田明子プロ四段に試験碁を打って頂き、プロを目指す才能ありと認めてもらい、8月から甲田プロの師匠である岩田一・子供囲碁教室に入門しております。因みに岩田門下には、首藤 瞬八段、鈴木伸二八段、鈴木歩七段等9人のプロ棋士が活躍しております。私の教え子の小六の馬場楓真君と小四の伊藤章紘君2名も通って研鑽中です。

日本棋院本院には50名ほどの院生がAからDまで4クラスに分かれ、プロを目指し棋力を磨いています。毎週土曜、日曜に通い、クラス毎のリーグ戦に臨み、成績によって上のクラスに移行するというしくみです。プロ棋士になれるのはAクラスの上位5名位といわれるほど、険しき狭き門が待っています。まずは院生合格おめでとう、市川陽翔君頑張れ。

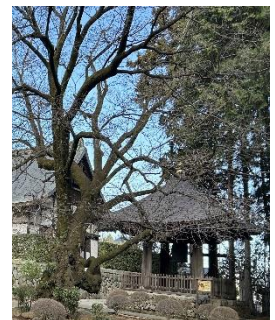
今年3月、市川陽翔君に続いて馬場楓真君が日本棋院「院生」試験に合格。2022年11月3日に行われた第72回市民文化祭囲碁大会のSクラスで優勝した馬場楓真八段が、日本棋院の院生試験に見事合格しました。2024年2月23日全国こども大会で東日本地区の代表になり、3月23、24日の全国大会に出場し、結果は3勝2敗で第9位の成績でした。これからも楽しみな両名、その後の便りはつぎの機会に譲ることにします。

【編集後記】

表紙は、「広園寺」(こうおんじ)のすばらしい山門。広い境内は、一步入ると掃き清められて、杉木立の中、静粛で凜とした空気に包まれる。

老齡の庭師に思わず“ご苦労様です”と。地べたに座って、仏殿を描いている老婦人の画家、“もう少し遅く来れば桜がすばらしいのに”と教えられた。

このお寺は座禅修行の古道場として、僧侶はもちろん、一般信徒にも普及しているという。600年を超える歴史を持ち、総門、



桜と鐘楼

山門、仏殿、鐘楼が東京都指定有形文化財だ。(S. A)